

# TZ 〈ほんの窓〉

第 34 号 (2014. 7. 1) 一橋大学附属図書館学生選書ツアー実行委員会

## 第34回高本善四郎氏助成図書コーナー小展示

# 「一橋生が選ぶ89冊」

—平成26年度学生選書ツアー—選定図書展示—



2014年5月21日(水)、オリオン書房ノルテ店で学生選書ツアーを行いました。いつもの図書館の選書とは一味違う、一橋生が一橋生のために選んだ本の数々。そんなお薦め本を、選書者力作のPOPとともに展示中です。夏休みの友に、秋の夜長の友にいかがですか？ぜひご覧ください！

|   |   |
|---|---|
| タイトル<br>The Secret<br>ザ・シークレット  | 著者名<br>ロンダ・バーン<br>出版社<br>角川書店               |
| <p>富も名誉も引きたせよう!!</p> <p>25歳まで仕事も、辞選(?)も、たウツの引きたせの法則!!<br/>全てが合えばいい!!!</p> |   |
| エントリーネーム<br>とまてる  | 引きたせ 度: ☆☆☆☆☆<br>宗教 度: ☆☆☆☆☆<br>秘密 度: ☆☆☆☆☆ |
| 学部<br>研究科   | 年   |

【1500:389】

|   |   |
|---|---|
| タイトル<br>ソラリス  | 著者名<br>スタニスワフ・レム<br>出版社<br>国書刊行会              |
| <p>もし愛する人が夜も寝る寝床に現れる屋があったら君はどうする? 幽霊でも、幻覚でもない。話も読めず、さわかもする。キスだってできる。『ソラリス』は、そんな屋に取り憑かされた人たちの物語である。LMは恋愛物語ではないと主張し、止まないが、この際、作者などはどうでもよしい。『ソラリス』は、SF小説の古典である前に、正統な恋愛小説の金字塔である。</p> |   |
| エントリーネーム<br>上清 健介   | バチバチ 度: ☆☆☆☆☆<br>痛み 度: ☆☆☆☆☆<br>言語社会 度: ☆☆☆☆☆ |
| 学部<br>研究科   | 2年  |

【9800:225】

|                             |  |
|-----------------------------|--|
| タイトル<br>1791ア郷土料理<br>調理技術教本 | 著者名<br>今井寿<br>出版社<br>Mook                    |
| <p>マニエリ化した貴方の料理を革新する。</p>   |  |
| エントリーネーム<br>にっく             | 美 度: ☆☆☆☆☆<br>マニア 度: ☆☆☆☆☆<br>おながまく 度: ☆☆☆☆☆ |
| 学部<br>研究科                   | 2年   |

【5900:121:1】

|  |  |
|--|--|
| タイトル<br>たのしい<br>Ruby                           | 著者名<br>高橋又依藤<br>出版社<br>SB Creative               |
| <p>どーせプログラミングやるならたのしい</p> <p>方がいーに決まってるok。</p> |  |
| エントリーネーム<br>びびろ平鋪もかばのたの                        | たのしい 度: ☆☆☆☆☆<br>むずかしい 度: ☆☆☆☆☆<br>ぞもまも 度: ☆☆☆☆☆ |
| 学部<br>研究科                                      | 2年   |

【0070:2247】

|   |   |
|---|---|
| タイトル<br>女のいない<br>男たち  | 著者名<br>村上春樹<br>出版社<br>文藝春秋刊                         |
| <p>女のいない男たちになるのはとても簡単なことだ。一人の女性を深く愛し、そこから彼女がどこかに、去ってしまえばいいのだ。</p> |   |
| エントリーネーム<br>とまてる  | ロールバック男子 度: ☆☆☆☆☆<br>NTR 度: ☆☆☆☆☆<br>白糸系女子 度: ☆☆☆☆☆ |
| 学部<br>研究科   | 年   |

【9100:2581】

|   |   |
|---|---|
| タイトル<br>1秒24コマの美  | 著者名<br>古賀重樹<br>出版社<br>日本経済新聞                  |
| <p>絵画と小津。なるほど興味深い視点がある。小津は晩年美術品に狂った。しかし、フィルムに写す作品の良さはあつた。アウラが引き寄せられる。小津は絵画を撮ることで絵画を見つけた。自前の洒落気でもその道の匠を誇り、その作品をカメラで写す。その挑発性、フォーカルのとまるとして、美術品の偉業的価値の小津を語ることほど熱いことはない気がした。</p> |   |
| エントリーネーム<br>正清 健介   | 期待 度: ☆☆☆☆☆<br>ガッカリ 度: ☆☆☆☆☆<br>言語社会 度: ☆☆☆☆☆ |
| 学部<br>研究科   | 2年  |

【7700:1276】

## 選書リスト

※【】は請求記号です。

※こちらで紹介しているのはほんの一部です。選ばれた全タイトルは、ブックログで紹介しています。☞ 一橋大学附属図書館の本棚 <http://booklog.jp/users/hit-lib>



📖『メタプログラミング Ruby』 Paolo Perrotta. アスキー・メディアワークス, 2010.8 【0070:2245】

🔪選書者コメント:プログラミング学習者にもすすめられる Ruby。シンプルだけど強力!

📖『生き方の演習: 若者たちへ』 塩野七生. 朝日出版社, 2010.10 【1500:388】

🔪選書者コメント:人生の大先輩、塩野先生の人生指南!

📖『著名人が遺した最期の言葉: 自殺、殉死、謎の死の果てに』 スーサイドノート研究会. 蒼竜社, 2014.4 【2800:2274】

🔪選書者コメント:トニー・スコットの最期の言葉!

📖『「ストーカー」は何を考えているか』 小早川明子. 新潮社, 2014.4 【3680:417】

🔪選書者コメント:女性ストーカーに悩むすべての男子に!

📖『はじめて学ぶイプシロン・デルタ: 数学の論理と日本語』 細井勉. 日本評論社, 2010.4 【4100:3081】

🔪選書者コメント:イプシロン・デルタでつまづいた数学初学者に!

📖『フランス AOC ワイン事典』 佐藤秀良, 須藤海芳子, 河清美. 三省堂, 2009.9 【5800:266】

🔪選書者コメント:ワイン選びが少し楽しくなりそう

📖『先端産業クラスターによる地域活性化: 産学官連携とハイテクイノベーション』 田中利彦. ミネルヴァ書房, 2014.4 【6000:570】

🔪選書者コメント:産業政策や地域経済振興等のレポートを書く際、「きっかけ」になると思う

📖『村上海賊の娘』 和田竜. 新潮社, 2013.10 【9100:2574】

🔪選書者コメント:本屋大賞の実力やいかに!

📖『イラクサ』 アリス・マンロー. 新潮社, 2006.3 【9300:1748】

🔪選書者コメント:アリス・マンローさんの女性版村上春樹のようなはかない感じにはまってしまったため、3冊も入れました。結婚したりする前に読んでおくと人生の肥やしになってよいかと思いを他の学生さんにも読んでほしいと思った次第です。

📖『アルケミスト: 夢を旅した少年』 パウロ・コエーリョ. 角川書店, 1997.2 【9600:120】

🔪選書者コメント:落ち込んだ時に手にとると、元気が出ると思う

|  |             |
|--|-------------|
| タイトル<br>小津ありき  | 著者名<br>田中眞澄 |
|  | 出版社<br>清流出版 |
| まぶさ人この本の標題は、1942年の国策映画「小津ありき」より来ている。「小津ありき」は戦後、左傾軍人により京都府在住の田中眞澄が、今日我々が知るこのまぶさ小津ありきは、この小説から来ている。オリジナル版ではない。本書は、満州国へ入国して、現地に渡ったオリジナル版が、ロシア国境の西原村で発見されたことを考へ、小津と田中眞澄は、戦後50年たつた今でも更新し続けている。 |             |
| エントリーネーム<br>正清 健介  | 発見 度: ★★★★★ |
| 言語学  | 度: ★★★★★    |
| 年  | 度: ★★★★★    |

【7700:1277】

|  |                |
|--|----------------|
| タイトル<br>イタリヤの地方料理                        | 著者名<br>いっばい    |
|  | 出版社<br>築田書店    |
| <div style="text-align: center;"> </div> |                |
| エントリーネーム<br>修論がやばい                       | 画奏 度: ★★★★★    |
| 経  | 小津ありき 度: ★★★★★ |
| 学部 2年                                    | ガチ 度: ★★★★★    |
| 研究科                                      |                |

【5900:122】

|  |                |
|--|----------------|
| タイトル<br>絶叫委員会  | 著者名<br>徳村弘     |
|  | 出版社<br>ちくま文庫   |
| 「絶叫委員会」というのは、普通の人が、普通の生活を送っている時に、突然、何かに「絶叫」してしまう。その「絶叫」の原因は、何かあるのか? その「絶叫」の瞬間、何が起きているのか? 「絶叫委員会」は、その瞬間を捉え、その瞬間を再現しようとする。その瞬間を再現するために、絶叫した人から話を聞き取り、その瞬間を再現しようとする。その瞬間を再現するために、絶叫した人から話を聞き取り、その瞬間を再現しようとする。 |                |
| エントリーネーム<br>とまこる   | 普通の人達 度: ★★★★★ |
| 学製   | たごり 度: ★★★★★   |
| 研究科  | 偶然 度: ★★★★★    |
| 年  |                |

【9100:2579】



## POP コンテスト 開催中!

「最も読みたくなる POP」を決める POP コンテストを開催しています。投票方法は簡単! 最も本を読みたくなった POP を選んで、投票欄にシールを貼るだけ。あなたの1票をお待ちしています!

【投票期間】7月1日(火) ~ 8月12日(火)